



2026年5月15日

各 位

会 社 名 タ カ ノ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鷹 野 雅 央
(コード番号：7885 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 責 任 者 常 務 取 締 役 大 原 明 夫
(TEL 0265-85-3150)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は会社法第459条に基づき、取締役会の決議により剰余金の配当等を行う旨を定款に定めています。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年5月11日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	同左	20円00銭
配当金総額	304百万円	—	304百万円
効力発生日	2026年6月5日	—	2025年6月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、2024年2月9日付「配当方針の変更に関するお知らせ」にてお示しした配当方針に基づき、本中期経営計画期間（2025年3月期から2029年3月期）においては、株主の皆様に対する利益還元が経営上の重要政策であると考え、より安定した経営基盤の確立と自己資本利益率の向上を図ると同時に、業績の進捗状況等を勘案しながら長期安定した利益の還元を行っていくことを方針としつつ、連結配当性向40%程度を目安に配当することといたします。

内部留保資金につきましては、経営基盤の拡充、競争力の強化を図るため、新製品開発投資、合理化および生産性向上のための投資、BCP強化のための老朽化設備の更新投資、工場DX化の基盤となる基幹システムの構築やAI活用による業務プロセス改革に係る投資、事業提携および新規事業開発のための投資など、有効に活用してまいります。

この方針のもと、2026年3月期の期末配当金につきましては、1株につき20円（連結配当性向49.4%）とすることといたしました。

以上